患者さんに信頼され親しまれる病院を目指した医療を行います

重工記念長崎病院 広報誌

Harmony

Vol. 74

Communication Magazine.2022［ハーモニー］

特集

認知症ケア専門士取得に向けて

当院における取り組み

「安心・安全・おいしい！」をモットーに

栄養管理室の取り組みについて

シリーズ［診療科・部署 紹介］

医療安全管理室

特集 認知症ケア専門士取得に向けて
当院における取り組み

皆様もご存じの通り、高齢化の進展により認知症の方も増加しています。当院に入院される方も例外ではありません。「せん妄」といわれる体調不良時に出現する、一時的な認知機能低下や、軽度認知症の人まで含めると、昨年の入院患者さんの39%に認知機能低下が認められました。認知症の人が入院されると、身体症状に伴う苦痛に加え「知らない場所」で「知らない人」から「知らないこと」をされるという大きな環境変化や不安感を抱くことになります。
当院では2017年に認知症サポートチームを立ち上げ、認知症の人が、慣れない入院生活の中でも安心して治療を受けられるように、主治医・病棟スタッフと連携を取りながら支援しています。認知症ケアは一部の人ができても意味がありません。多くの仲間を募り支援を継続するために、今年度「認知症ケア専門士」取得に向けた勉強会をシリーズで開催しています。今回は、その内容と、普段当院で認知症の人に行っている取り組みの一部も併せてご紹介いたします。

勉強会の様子

“認知症ケア専門士”とは

一般社団法人日本認知症ケア学会が認定する資格です。
認知症ケアに対する優れた学識と高度の技術、および倫理観を備えた専門技術士であるとともに、
日本人における認知症ケア技術の向上並びに保健・福祉に貢献することが期待されています。
自分自身のケアを見直し最新の知識技術を吸収しケアに活かせるよう、資格更新を義務付けています。

学習内容

認知症ケアの基礎
（7月・8月）

・認知症ケアの理念、現状
・認知症の医学的特徴
・認知症の人の心理的特徴
・認知症の人を取り巻く社会的環境
・認知症ケアの原理・原則
・ケアの担い手
・認知症予防

認知症ケアの実際Ⅰ：総論
（9月・10月）

・認知症ケアの視点と目標
　コミュニケーションスキル
・ケアの実践的プロセス
・認知症ケアのアセスメント方法
・家族への支援
・認知症の人のチームアプローチ
・認知症の人と身体拘束・虐待
・認知症ケアにおける倫理
・事例報告のまとめ方

認知症ケアの実際Ⅱ：各論
（11月・12月）

・身体的兆候の理解と対応
・行動・心理症状とその対応
・薬物療法の知識
・リハビリテーション
・非薬物療法
・施設・在宅における環境支援
・ターミナルケアのプロセスと対応

認知症ケアにおける社会資源
（1月・2月）

・認知症の人にとっての社会資源
・認知症の人に対するフォーマルケア
・認知症の人に対するインフォーマルケア
・認知症の相談窓口
・地域での認知症の人の支援

認知症ケア事例集（自己学習）

・具体的事例

研修スケジュール

- 本年7月から毎月第2水曜日
  17：30～18：30
- 会議室もしくは動画配信にて受講
- 自由参加

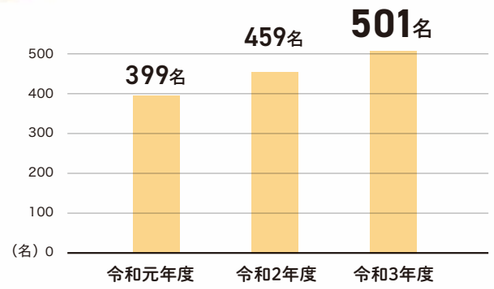
参加者

医師1名、薬剤師4名、看護師17名、
理学療法士・作業療法士4名、社会福祉士2名
計28名

受験資格・更新

- 試験実施年の3月31日より過去10年間において3年以上の認知症ケアの実務経験
- 取得後、日本認知症ケア学会会員となり自己研鑽を求められる
- 専門士の資格は5年更新

認知症サポートチーム 新規加入数



臨床現場での取り組みの一例

認知機能障害（認知症・せん妄）のある患者との接し方の工夫

コミュニケーションを図るうえで
一番問題になるのは“注意の障害”

※「注意の障害」とは：注意・集中を向けることができない、維持できないこと

いかに負担なく注意を向けてもらえるかがポイント

- 視野の中に入って声をかける
  （後ろや横から声をかけても注意が向かない）
- 正面から声をかける
- 普段より一歩近くから声をかける
- 数の刺激を用いる
  （物を見せる、タッチングするなど）
- 目線は患者より低めにアイコンタクトをとる
- 集中しやすい環境
  （TV消す、適度な照明）
- 顔に影が掛からないようにする
- 会話は低いトーンでゆっくり、はっきり
- 短い文、具体的に
- 応答を待つ（10秒程）
- 話を遮らない

急性期病院における環境調整の考え方

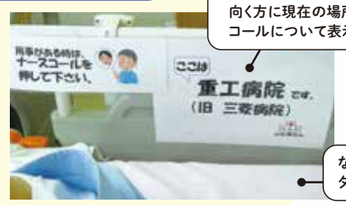
安全な治療環境を整える視点 ＋ **生活の延長であることの視点**

- ニーズの把握と転倒予防のために適切なセンサーを利用する
- 医療器具は患者の視界に入りにくい場所に設置する
- 不必要な医療器具は速やかに除去する
- チューブ類は早めに外せないか医師と相談する

- 時計、カレンダーを患者の視界に入る位置に設置
- 光の調整（ブラインドやカーテン、電気の調整）
- 音の調整（静かな環境、医療器具の音）
- 絶食中でもベットを起こす時間を作る
- なじみの物を視界に入る位置に配置（家族やペットの写真、家族が書いた絵や手紙）
- なじみの服や枕、寝具を使用してもらう

私たちも環境の一部であることを意識する

環境調整の一例



文字が読める方は、視線が向く方に現在の場所やナースコールについて表示
なじみのタオルケット
カレンダーの設置と日にちの確認（前日に線を引き今日がわかるようにしている）今後の予定を記入
なじみの時計
光の調整（朝にしっかり光を浴びてもらう）、音への配慮、匂いの配慮

重工記念長崎病院 認知症サポートチーム

認知症看護認定看護師
中村 優子

● 構成メンバー
・認知症サポート医 2名
・認知症看護認定看護師
・社会福祉士
・薬剤師
・作業療法士
・管理栄養士
・看護師

● 活動内容
①毎週水曜日10時～12時に全病棟をラウンドしカンファレンス実施
②適切なコミュニケーション方法、環境調整、退院支援、内服治療、意思決定支援（代理意思決定支援）、身体拘束早期解除に向けた検討など
③随時、認知症ケアに関するコンサルテーションや介護家族との面談
④病院スタッフに対する認知症に関する教育や地域との連携
⑤毎週金曜日午後に心療内科非常勤医師とラウンドしカンファレンス実施

外来患者様の、認知症に関するご相談にも対応しています。
ご希望の方は、主治医や地域連携室相談員までお問合せ下さい。

Series
診療科・部署
ご紹介

Department introduction

医療安全管理室

外来や入院中の相談に対応しています

医療安全管理室は病院2階の奥、内視鏡室の正面にあります。

医療安全対策

その名の通り、まずは安全に安心して医療を受けていただくことを第一に取り組んでいます。気になる場所や対応がないか院内を巡回しています。また職員には、患者さんとの関わりの中でヒヤリとしたり、ハッとしたりした出来事を「ヒヤリハット報告」として提出してもらっています。その報告書をもとに職員間で話し合い、事故が起こらないよう対策を立てています。

患者相談支援窓口

患者さんやご家族の医療安全に関する疑問や不満、暴言や暴力の相談、病院への苦情などに対する相談窓口を設けています。秘密厳守、相談無料となっておりますのでいつでもお気軽にご相談下さい。場所は医療安全管理室です。

患者ご意見箱

1階正面玄関、2階外来待合室横、各病棟のデイルーム、6階ラウンジに設置しています。
相談する程でもないが病院に伝えておきたい、ということはありませんか。
どんな些細なことでも結構です。頂いたご意見は当該部署へ伝え回答させていただいております。少しでも快適に療養生活を送っていただけるよう、患者さんの声を大切にしたいと思っていますので貴重なご意見をよろしくお願いします。

お気軽にご意見を
お聞かせください

STAFF NEW FACE 新任スタッフご紹介

森内 夏美 ●4階病棟

6月から4階病棟で勤務させて頂いております。2年間県外で働き、コロナ禍の就職であり制限されることも多かったですが、長崎を離れて気付いた地元の良さがたくさんありました。病院から見える長崎港や、日常的に飛び交う長崎弁には、どこか安心感を覚えます。
そして、日々、スタッフの方々や、患者さんにはたくさん支えて頂いており感謝の気持ちでいっぱいです。一日でも早く皆さんの力になれるように頑張ります。
よろしくお願い致します。

伊藤 美咲 ●手術・中材室

9月から手術室で勤務させて頂いています。手術室では、どんなに忙しくても先輩方が優しく、温かくご指導してくださり、尊敬できる先輩方に囲まれ、毎日楽しくお仕事しています。早く業務に慣れ、患者さんに安全安楽に医療を提供できるよう日々頑張りたいと思います。
私は、韓国ドラマや、巨人戦を観たりすることが好きなので、皆さんとお話できたらいいなと思います。
よろしくお願いします。

高木 魁 ●リハビリテーション科

8月からリハビリテーション科に勤務させていただいております、高木魁と申します。以前は長崎市内の病院にて急性期や回復期を担当しており今年で9年目となります。
作業療法士として患者さんの退院後の生活を見据えて、対象者に寄り添えるように尽力してまいりたいと思います。
趣味はサッカーや筋トレ等、体を動かすことが好きです。今後ともよろしくお願いいたします。

リハビリテーション科

マッケンジー講習会を実施しました

7月16日から19日まで広く十分な換気を行いながら新型コロナウイルス感染症対策のもと、リハビリスタッフ計10名でマッケンジー講習会を実施しました。新病院になり初めて外部の講師をお呼びして、腰痛を中心に講義・実技練習を行ってきました。
現在、リハビリテーション科では朝礼の際に毎日スタッフ全員で治療技術向上を含めて腰痛予防のストレッチを行っています。
今回の研修を受けて、患者さんへの治療技術向上はもちろん職員の腰痛予防対策にも広げられるように検討しています。
今後も研鑽を進め、治療技術向上を目指し自信を持って脊椎疾患に限らず治療できるように、スタッフ全員で勉強し続けていきます。

栄養管理室

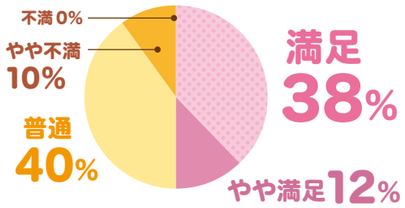
「安心・安全・おいしい！」をモットーに

『栄養管理室』では、患者食、社食、保育園食の提供を行っております。
それぞれ目的の違う食事提供は大変難しいですが、委託会社と協力し
チームワークを大切に食事作りに取り組んでいます。

1 患者食

病院の食事は、治療の一環であると同じく入院生活の楽しみの一つでもあります。
患者満足度向上を目指しながら献立内容、味付け、食材の再検討を行い、美味しい食事作りに取り組んでいます。

【食事の内容（全体）について】



取り組みのポイント

- 嗜好を考慮した飽きのこない献立
- 味付けの見直し
- 食材の鮮度や品質の確認

特別な日には

季節の行事には特別なメニューをご提供いたします

「こどもの日」には

「土用の丑の日」には

季節を感じていただけるようなメニュー作りを行っています

2 社 食

新病院へ移転後より開始した社食は、平日のみの営業ですが、定食・お好み食・めん食の３種類から選べるようになっております。
職員の要望を聞きながら少しずつメニューのバリエーションを増やし、いくつもの人気メニューが誕生しております。
今年４月からは、栄養バランスとカロリーを考慮したヘルシー食をスタートしました。

3 栄養の日イベント

日本栄養士会は8月4日を「栄養の日」、8月1日から7日を「栄養週間」として、「栄養ワンダー」と題したイベントを開催しております。
そこで当院栄養管理室は、8月10日（水）“栄養ワンダー2022「栄養と環境」～サステナブルに食べよう～”を開催いたしました。
「栄養と環境」をテーマにした自主作成動画の配信、栄養クイズ、イベント食を実施いたしました。

楽しみながら学べるイベントを企画してます

院内保育所 スマイル保育園

開園3年目を迎えました

秋から冬にかけて遠足、いもほり、運動会、ハロウィン、
クリスマス会と楽しい行事が目白押しです。
少人数だからできる、スマイル保育園にしかできない
保育を大切に日々子どもたちと過ごしています。

スマイル保育園の特長

- 急な残業になっても安心。夕食とお風呂のお手伝いをしています。
- 英語講師が毎日英語レッスンを行い、日常的に英語に触れ
  英語を自然に習得できる環境づくりに力を入れています。
- 全年齢のお子様に対して個別の保育指導案を立て、
  ひとり一人に合った保育方法を行っています。
- 保護者の皆様が無理なく子育てを楽しみながら仕事も頑張れる、
  「子育てと仕事の両立」のお手伝いをさせて下さい。

COLUMN ＊病院＊ ひとさるく

●今回のさるく人
医療情報室
岩崎 優子

虫の音も心地よい秋の夜長、どのように過ごされていますか。
健康寿命の重要性やテレワークの影響で運動習慣の大切さが叫ばれる昨今、実は数十年来続けている習慣があります。それは、ストレッチボードに乗ることで、某有名女優も実践中との情報を耳にしました。15度～39度まで角度調整も可能で、柔軟や体幹運動を行なうと効果的でお勧めです。最近、二台目を迎えストレッチポールとともに愛用しております。外来の陪席時に「年齢的な変化に伴う腰痛とは上手に付き合って下さい」「補える筋力と柔軟性が大事です」との金言を間近で受け止め、運動の大切さを実感する日々です。継続は力なり、如何に予防できるか、将来に備えましょう。

副院長あいさつ

近年の異常気象による残暑やスーパー台風の襲来もみられましたが、ようやく気温も下がり、秋の気配もみえてきました。最近の話題と言えば、2022年9月23日、長崎-武雄間に待望の「西九州新幹線の開業」あり、長崎の活性化に寄与し、他県との交流・交通事情もさらに良くなるものと思われます。

医療については、新型コロナ感染症の流行も3年目になり、ワクチン接種や治療薬も導入され、徐々に収束に向かうのではないかと思われます。これからの気温の変化やインフルエンザの流行時期でもあり、まだまだ充分な体調管理が必要です。

当院では、感染症への対策を行いながら、一日でも早く健康な安定した社会生活が送れるように、これからも病気療養中の方や地域住民の健康管理にも取り組んでいきます。

重工記念長崎病院
副院長
野元 健行

外来診療のご案内

診療科	午前	午後
	●受付 新　患／8:30～11:30 （整形外科・眼科・耳鼻咽喉科・泌尿器科・皮膚科・婦人科は11:00） ※眼科は完全予約のため事前にご連絡ください 再　来／8:30～12:00 （整形外科・眼科・耳鼻咽喉科・泌尿器科・皮膚科・婦人科は11:30） ※眼科は完全予約のため事前にご連絡ください 土曜日／8:30～11:00	●受付 新患・再来／13:00～16:00 （耳鼻咽喉科は13:00～15:00）
内科	月曜日 ～ 金曜日・土曜日（第2・4土曜日）	ー（一部予約診療あり）
外科	木曜日・土曜日（第4土曜日） ※乳がん検診 水曜日（9:30～）・金曜日（10:00～）	月曜日
整形外科	月曜日～金曜日・土曜日（第2・4土曜日）	ー
骨粗しょう症外来	ー	火曜日・水曜日（13:30～16:30）（予約制）
眼科	月曜日 ～ 金曜日（予約制）	ー
婦人科	月曜日・火曜日・水曜日・金曜日	ー
耳鼻咽喉科	月曜日～金曜日・土曜日（第2土曜日）	月曜日・火曜日・木曜日・金曜日
泌尿器科	月曜日・水曜日・金曜日	ー
皮膚科	火曜日	木曜日（13:30～16:00）
形成外科	ー	月曜日（13:30～16:00）
歯科・歯科口腔外科	月曜日 ～ 金曜日・土曜日（第2・4土曜日） （予約制）	月曜日 ～ 金曜日（予約制）
人間ドック科	月曜日 ～ 金曜日（予約制）	ー
禁煙外来	ー	水曜日（15:00～16:00）（予約制）
渡航外来	月曜日・火曜日	ー

◎お問い合わせ／TEL.095-801-5800（総合受付） TEL.095-801-5517（地域連携室）
※その他、出張等により休診となる場合もございます。

編集後記

朝晩冷え込むようになり体調管理に気を付けたい今日この頃です。
さて季節は秋、特集では勉強の秋ということで認知症ケア専門士資格取得に向けての活動をご紹介しております。また栄養管理室より季節行事など食事に関する掲載もしておりますので是非ご一読ください。紅葉も楽しめる時期となり、紅葉ドライブでも出かけたいものですね。

［編集スタッフ］宮村・上妻・福田・平田・森川
松尾・前田・林田・君野・吉岡

重工記念長崎病院
Juko Memorial Nagasaki Hospital

〒852-8004 長崎市丸尾町6番17号
TEL 095-801-5800（代） FAX 095-801-5803
TEL 095-801-5517（地域連携室）
発行元：重工記念長崎病院長　矢部 嘉浩

◎重工記念長崎病院のHPもご覧ください 重工記念長崎病院 検索 https://www.jmnh.or.jp/

QRコード